

INDEX

◆ 相談員の窓 ◆

「産業医の役割」

◆ お知らせ ◆

【意外に知らない、作業環境測定と結果報告書の読み方の“ツボとコツ”⇒作業環境測定のプロが、参加者だけに事例でお教えします。】

【メールマガジンの個人情報漏えい防止対策】

【みんなでなくそう職場のパワーハラスメント あかるい職場応援団】

◆ 研修・セミナーのご案内(8月・9月)◆

◆ 関係機関の動き

◆◇+.....+◇◆

◆ 相談員の窓 ◆

「産業医の役割」

基幹相談員 谷口邦子

(社会保険診療報酬支払基金大分支部 医療顧問)

ある講習会で産業医の役割とは「企業を元気にすること」という発言があった。

産業医の役割については従来から

- 1) 健康診断・事後指導
- 2) 復職面談・過重労働面談
- 3) 健康教育
- 4) 安全衛生委員会

など健康に関するものについて労働基準法に基づいて企業をサポートするという受け身的なものと思っていたが、「企業を元気にする」とはなんと前向きな考え方であろうか。目からうろこのような気分であった。

が、同時に講習を受けた他の産業医の意見は、

- 1)資格を取るための講習でそこまで求められては とか
 - 2)そんな抽象的な話ではなくて具体的な知識を教えてほしかった
- など様々であった。

恐らく、産業医というものに対する考え方、産業医としてのこれまでの経験、個人の価値観などいろいろあると思うので、みんなが同じ感想を持つとは思っていなかったが、やはり現実はという感じであった。

数年前から「メンタルヘルス」の重要性が叫ばれて以来、「メンタルヘルス」について、知識の吸収、労働者への啓蒙、企業の積極的な取り組みなどから、「メンタルヘルス不全者」にとっては優しい、仕事しやすい環境になっていると思う。その一方で、「何故だか」思い切ったことができないような、消極的な、安全第一の受け身の考えになってはいないだろうか？

「積極的な」ということは必ずしも、経済的に裕福とか、人がたくさん確保できるとか、仕事がたくさんあるとかそんな意味ではなく、労働者が働く意欲を持って、自分の生き甲斐を感じながら、自分の人生を切り開き、ひいては「企業が元気になる」ことではないだろうか？

産業医が経営に携わることはできないかもしれないが、労働者を心身ともに元気にし、「企業のカ」となることが目標であろう。

◆◇+.....+◇◆

◆お知らせ

【意外に知らない、作業環境測定と結果報告書の読み方の“ツボとコツ”⇒作業環境測定のプロが、参加者だけに事例でお教えします。】

◆作業環境測定結果報告書。良い、悪い、だけの表面的な読み方をしていませんか？

◆評価は「良い」だが、「良い」の中の悪い方だったり、評価は「悪い」だが、実は「良い」にかぎりなく近かったり・・・なにがどの程度良くて、どの程度悪いのでしょうか？

◆「作業環境測定と結果の見方」の“ツボとコツ”が理解できると、報告書の言葉や数字の「本当の意味がイメージでき」、対応の仕方が変わってきます。

●質疑応答コーナーでは、「今更聞けなかった」、素朴な疑問も大歓迎！・・・頭をすっきり、リフレッシュして、職場環境の改善に取り組みませんか？

↓↓↓↓↓↓↓↓

衛生管理者等研修「作業環境測定と結果の見方（有機溶剤・特化物・金属編）」

講師：大分労働衛生管理センター 環境測定部 副部長 田口 信康 先生

日時：平成25年8月5日（月）14:00～16:00

場所：コンパルホール304

お申込みはこちらから ⇒ <http://www.oita-sanpo.jp/New/study/index.html>

【メールマガジンの個人情報漏えい防止対策】

個人情報漏えい防止のため、メールマガジンの同報送信専用ソフトを購入し、使用開始しました。切り替えにあたって、皆様のメールアドレスデータの整理・移行を注意深く行いましたが、万一メールマガジンが届かないという方が、周囲におられましたら、お手数ですがお知らせ願います。

【みんなでなくそう職場のパワーハラスメント あかるい職場応援団】

昨年オープンした職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けたポータルサイトです。

パワハラとは何か、なぜ対策が必要か、予防と解決策とは、の3つの基本から様々なコンテンツがありますので、是非ご活用下さい。⇒ <http://www.no-pawahara.mhlw.go.jp/>

◆◇+.....+◇◆

職場の「心の健康づくり」のためのスキルアップ研修のページ

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/cau.pdf>

受講お申し込みはこちらのページから

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/index.html>

◆◇+.....+◇◆

◆関係機関の動き

(なお詳細についてお知りになりたい場合は担当する機関等へ直接お問い合わせ下さい)

《審議会、検討会等》

平成25年7月8日(月)「第2回発がん性評価ワーキンググループ」

7月8日に「第2回発がん性評価ワーキンググループ」が開催されました。議題は発がん性の可能性の判断基準等についてでした。

(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課)

平成25年7月10日(水)「労働基準法施行規則の一部を改正する省令案要綱」の労働政策審議会に対する諮問

厚生労働省は7月10日に「労働基準法施行規則の一部を改正する省令案要綱」を労働政策審議会に諮問しました。諮問した内容は労働基準法施行規則別表第1の2に胆管がんなどの疾病を新規に追加するというものです。(厚生労働省労働基準局労災補償部労災管理課、補償課、職業病対策室)

平成25年7月22日(月)「第2回化学物質のリスク評価に係る企画検討会」

7月22日に「第2回化学物質のリスク評価に係る企画検討会」が開催されました。議題は有害物ばく露作業報告対象物質の選定等についてでした。

(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課)

平成25年7月25日(木)「第11回東日本大震災アスベスト対策合同会議」

7月25日に「第11回東日本大震災アスベスト対策合同会議」が開催されました。議題は被災地におけるアスベスト大気濃度調査結果等についてでした。

(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課)

平成25年7月26日(金)平成25年度「第3回化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」

7月26日に「第3回化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」が開催されました。議題は平成24年度リスク評価対象物質の健康障害防止措置の検討等についてでした。(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課)

平成25年7月30日(火)「第74回労働政策審議会安全衛生分科会」

7月30日に「第74回労働政策審議会安全衛生分科会」が開催されました。議題は労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令案要綱及び労働安全衛生規則等の一部を改正する省令案要綱についての諮問等でした。(厚生労働省労働基準局安全衛生部計画課)

《その他》

【労働基準法施行規則第35条専門検討会報告書の公表について】

厚生労働省は、平成25年7月3日に労働基準法施行規則第35条専門検討会報告書を公表しました。この報告書では、労働基準法施行規則別表第1の2に、胆管がんなど新たに21疾病を追加すべきなどとの検討結果が取りまとめられました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000035viv.html>

【化学物質のリスク評価検討会報告書(第2回)の公表について】

厚生労働省は、平成25年7月24日に、「化学物質のリスク評価検討会」の報告書(第2回)を取りまとめ公表しました。これによると、ジメチル-2,2-ジクロロビニルホスフェイト(DDVP)による健康障害の防止措置を直ちに検討するとしています。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200000376uw.html>

○首相官邸災害対策

<http://www.kantei.go.jp/saigai/>

○内閣府防災情報

<http://www.bousai.go.jp/>

○原子力規制委員会

<http://www.nsr.go.jp/archive/nisa/index.html>

○放射線医学総合研究所

<http://www.nirs.go.jp/index.shtml>

○労働安全衛生総合研究所震災関連情報

<http://www.jniosh.go.jp/announce/shinsai/index.html>

○国立精神・神経医療研究センター

http://www.ncnp.go.jp/mental_info/index.html

○こころの耳

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

◆◇+.....+◇◆

※メールアドレスの変更、配信停止、ご意見・ご感想は、info@oita-sanpo.jpまでお願い致します。

皆様のご意見をお待ち致しております。

今月も最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。



独立行政法人 労働者健康福祉機構

大分産業保健推進連絡事務所

〒870-0046

大分市荷揚町3番1号 第百・みらい信金ビル6階

TEL: 097-573-8070 FAX: 097-573-8074

<http://www.oita-sanpo.jp/> / E-mail: info@oita-sanpo.jp

